

T Times



いつもお世話になっております

先日、山形の馬見ヶ崎川で芋煮会を行いました。北は青森から南は岡山まで、全国各地から研修で集まった仲間39名での大芋煮会となりました。毎年恒例となった大芋煮会ですが、芋煮の調理は全て私が担当しております。小学生の頃から、子供会等で調理をしてきているので、山形出身の人ならだれでも芋煮は作れると思います(笑)。今回の芋煮会ですが、県外の方々が一番驚いたのは、牛肉を惜しげもなく大量に入れることでした。他県では、牛肉は高級な食材となるようですが、山形では牛肉は比較的手頃に手に入りますからね。我が家も、山形に行くたびにスーパーで牛肉を購入し冷



凍保存しております。ところで、今回の芋煮会もNHKの取材を受ける形となりました。夕方と夜の地域版で2分半ほど放送されたようです。もしかしたら、ニュースをご覧になられた方もいるかもしれません。

目次:

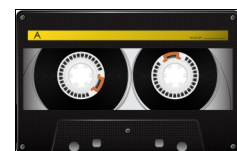
生活の豆知識:「 人気再燃 カセットテープ 」	1
心の栄養をあなたに :	1
「あなたの夢に続け(夢を追い続けろ)」	2
社会の豆知識:「面白い協会や連盟」	
食べ物ひとり言:「冷やし中華とマヨネーズ」	3
生活の豆知識:「カルピスウォーター」	3
おすすめグルメ:「中華そば(山形編)」	4
あとがき	4

季節の歳時 : 「 デニム 」

フランス語の「セルジュ・ドゥ・ニーム」がデニムの語源とされます。ちなみにデニムは「生地」のことで、デニムと混同しがちなジーンズは、デニムなどのできたスポンのことです。三備地方は日本におけるデニムの代表的産地。ここでは多くのメーカーがデニムを発信・製造しています。



生活の豆知識 : 「 人気再燃 カセットテープ 」



昭和50年代まで、どの家庭にも「ラジカセ」(ラジオカセットテープレコーダー)が1台ないし2台はあったのではないのでしょうか? FMから流れる音楽をカセットテープに録音するのが、中学生や高校生の日課のようなものでした…。かく言う私も「エアチェック」(FM放送からテープに録音すること)を毎日のようにしていた記憶があります。そんな中、ソニーからウォークマンが発売され、カセットテープによる音楽をウォークマンで聞きながら通学するのが流行の最先端でした。

その後、CDの普及に伴い、あっと言う間に姿を消し、いつしか忘れられてしまったカセットテープでしたが、忘れられたどころか、人気再燃しているらしいのです。カセットテープは今でも生産されていて、生産量は3年連続で増加しております。2012年にはソニーでもカセットテープの新製品が発売され人気の後押しをしております。

アメリカでは、レコードの復興と同様、カセットテープ製造販売は過去のブームを超える勢いであり、人気アーティストがCDではなくカセットテープに録音し販売しているとのこと…。しかも、カセットテープを支持しているのは、カセットテープに触れたことがない20代の音楽好きの若者達。東京を中心に、レコードショップで企画展が開催されたり、昨年にはカセットテープ専門店もオープンしたほどとなります。

カセットテープが売れているということは、カセットデッキも売れているようで、販売台数ベースで毎年20%増で売り上げを拡大しているとのこと。これまで日本では、カラオケ教室やカラオケスナックでのカセットテープの需要が多かったようですが、今後は若者世代での需要が大幅に増えそうですね…。実家の小屋にラジカセが置いてあったような気がするなあ…。探してみようっと!

心の栄養をあなたに：「あなたの夢に続け(夢を追い続けろ)」

ロバートは、馬の牧場を所有していた。そして、私にどのようにして成功したのかを教えてくれた。

ロバートは私に話してくれた。

ロバートが少年の頃、彼の父親は馬のトレーナーでレース場からレース場へ、牧場から牧場へと移動する生活をしてきた。当然ながら、少年のロバートも父親と一緒に引っ越し、学校は転校しなければならなかった。

その影響により、ロバート少年は高校に通うことが困難な状態となった。その当時、彼が授業に出席したときに、将来何になりたいかをレポートとしてまとめる宿題が出された。

ロバート少年は、馬の牧場のオーナーになる夢をレポートに書いて提出した。

その後、その夢のレポートの評価は最低の評価だった。そして、放課後に教師のところにくるよう指示された。

少年は、なぜ評価が低いのか教師に尋ねた。

教師は、

「君が書いたレポートは、実現不可能なものだ。君にはお金もコネもない。だから、こんな実現不可能な夢を書かずに、もっと現実的な将来のレポートを書き直しなさい。」と指示した。

少年は、教師からの指示にひどく悩み、父親に相談した。

父親は、ロバートに自分の進路は自分で考えて決めなければならない。

しかし、これは非常に重要な将来の目標だと話しました。

ロバート少年は、教師の指示には従わずにレポートを書き直さず、前回と同じ内容を提出した。

その後、そのロバート少年は実現不可能と思われた馬の牧場主となり、大きな屋敷も所有することとなった。

2年前、彼の牧場にかつての教師が、少年達をつれて1週間ほどキャンプした。

キャンプが1週間たって教師が牧場を去るときに、かつての教師が、

「私は、生徒の夢をつぶす教師だった。幸運にも、君は、あきらめずに夢を叶えた。」

誰も君の夢を奪えない。君の夢に続け(夢を追い続けろ)。どんなことがあろうとも。

(終)



社会の豆知識：「面白い協会や連盟」

普段、生活をしていると、「〇〇協会」や「□□連盟」といったものを目にする機会があるかと思います。「日本体育協会」・「全日本吹奏楽連盟」・「日本対がん協会」等々耳馴染みがあるのではないのでしょうか？

協会や連盟というと、結構お硬いイメージがあるのですが、日本には面白いネーミング(多少ふざけた)やかなりユニークな活動内容の協会や連盟が存在しております。例えば「日本正座協会」。この協会は、正座のコツについて調査・研究をするとともに、正座嫌いになる原因をなくし正座に対するイメージを改善することを目指している協会です。また、「全国亭主関白協会」なんてものもあります。この協会は、「亭主が変われば、日本が変わる。日本の未来を明るくするのは、上手に妻の尻に敷かれる心のワザを持つ亭主力である」を理念に活動しているとのことですよ…(笑)。

ちなみに私が会員として所属している協会は、「日本箸道協会」(はしどう)と「国際プリン協会」。そして協会ではありませんが「日本酒で乾杯推進会議」の3つとなります。

「日本箸道協会」は年会費がかかる協会ですが、「日本の箸食文化の素晴らしさを日本から世界へ、そして次世代に伝える」という趣旨に賛同して会員となっております。将来は「箸道師範」を目指したいと真剣に思っております。

対してユルユルの「国際プリン協会」(会費:無料)は明るく楽しく幸せにプリンを食べたり作ったりする誰でも気軽に加入できる協会です。大好きな「プッチンプリン」を定期的に食べることが現在の私の活動となります(笑)。

そして、最後に、最近加入したばかりの「日本酒で乾杯推進会議」。これは読んで字のごとく、「ビールではなく日本酒で乾杯をしましょう」というもの。会費は無料ですがカッコいい会員カードが発行されます。まだ一度も、日本酒で乾杯を推進しておりませんが、秋・冬に向けて熱爛で乾杯を自ら率先垂範したいと思います。

<その他の面白い協会>

「日本すっぴん協会」、「日本じゃんけん協会」、「日本コナモン協会」、「日本回文協会」、「日本餃子協会」、「日本唐揚げ協会」、「日本ロマンチスト協会」、「鬼ごっこ協会」、「日本エアギター協会」、「日本ふんどし協会」、「世界変顔協会」、「日本サウナー協会」、「日本ナルシスト協会」、「日本エアギター協会」等々沢山の協会が存在しております。

食べ物ひとり言：「冷やし中華とマヨネーズ」

仙台発祥の食べ物として有名な「冷やし中華」。これを皆さんがお読みになる頃には、「冷やし中華」を食べられる店も少なくなっているかと思いますが、酸味の効いた爽やかな味とハムときゅうりのハーモニーが、口の中に涼しさを運んでくれる夏を代表する麺となります。また、来年の6月頃でしょうか、飲食店の壁に「冷やし中華あります」という貼り紙を見かけるときまでしばしば我慢したいと思います。ところで、皆さんは、そんな冷やし中華にマヨネーズをかけたこと



がありますでしょうか？ 高校を卒業し仙台に出てきて最初に驚いたことは、「冷やし中華」にマヨネーズが付いていないことでした。山形のお蕎麦屋さん(なぜか昔はお蕎麦屋さんで冷やし中華を食べておりました)では必ずと言っていいほどマヨネーズがトマトの上にとっぷりについてきました。冷やし中華にマヨネーズを混ぜると、酸味とまろやかさがハーモニーを奏でて旨さが倍増します。「冷やし中華」に必ずマヨネーズをかける地域は山形・福島と山梨・東海地域と鹿児島とのデータがあります。検索サイトで「冷やし中華 画像」と検索してみたら、ほとんどの写真がマヨネーズではなく辛子が付いておりました。確かに辛子も悪くはありませんが、半分くらい食べた頃に、口直しでマヨネーズを投入すると別物になって美味しいと思うのですが…。ちなみに私以外、誰もマヨネーズをかけて食べる家族はおりません。石巻出身の妻の食育のせいかと思います…(笑)。急に「冷やし中華」を食べたくなったでしょ…。でも来年までお預けですよ…(笑)。

生活の豆知識 : 「カルピスウォーター」

「絶対に売れないと思う!!」という商品っていくつかありませんか？

私の場合は「カルピスウォーター」がそれにあたります。だって、カルピスなんて水道で薄めて飲むだけじゃないですか？ それなのに、「わざわざお金を払って飲む人なんているのかなあ〜」と、思ったのを思い出します。「カルピスウォーター」は 1991年に発売されたのですが、社内の企画会議でも反対意見が多く寄せられ試験的な販売だったとのこと。



ペットボトルのお茶が販売された時もそうでした。「なんでお茶なんてお金を払って買う人いるのかなあ〜」と思っておりまし、し、「ペットボトル入りの水」なんて売れる訳がないと思っておりまし。それが今では、毎日のように「ミネラルウォーター」や「ペットボトルに入ったお茶」を買って飲んでおります。企業のマーケティングって本当にスゴイと思います。

ところで、カルピスって、昔、お中元の代名詞みたいなもので、実家の仏壇には贈答用のカルピスの箱がよく置かれておりました。欲張って、水を多くしすぎて、薄味で美味しくなくなることも(笑)。昔、関西でカルピスをコーラで割った「キューピッド」というものが流行りましたが、今でも、喫茶店のメニューにあるのでしょうか？ 来月、京都に行くので喫茶店を覗いてみたいと思います。ちなみに、「カルピスウォーター」よりも「缶入り水割り」をよく新幹線で飲んでおります!!



土屋 敬のおすすめグルメ : 「中華そば(山形編)」

前号の「冷たい肉そば」の紹介が好評でしたので、今回は、「中華そば(山形編)」を紹介させていただきます。仙台に住んでいると純粋な「中華そば」を食べる機会はあまり多くありません。どうしても仙台味噌をベースとした味噌ラーメンや塩ラーメン、豚骨ラーメンとなることが多くなります。今回、紹介する3店舗は、今でも定期的に足を運ぶ大好きな店となります。山形には「中華そば 四天王」という有名な4店がありますが、残念ながら行ったことがありませんので、私のBEST3をご紹介します。ちなみに山形は年間中華麺の消費量が日本一のラーメン王国となります。私が子供の頃は、来客があるとラーメンを出前してもてなすのが当たり前でした(笑)。

- ① 山椒 上市市葉山5-1 023-672-2217 これぞ「中華そば」といった定番の中華そばです。
 - ② 奥村そばや 山形市蔵王温泉953 023-694-9307 蔵王温泉街にある隠れた名店
 - ③ 才三郎そばや 山形市蔵王半郷78 023-688-2143 蔵王温泉への登り口にありす。
- 番外:夜しか営業しておりませんが、「前田屋」山形市小姓町1-13のラーメンも絶品です。
右の写真は、「山椒」のラーメン(600円)となります。ぜひ足をお運び下さいね!!



TT Times・編集室

～あとがき～

「カセットテープ」が人気再燃しているというテレビ番組を見て、信じられない気持ちでございましたが、ヨドバシカメラに足を運んでみたら、カセットデッキは新製品が発売されており、カセットテープコーナーも確かにありました。もはや市場には流通していないと思っておりましたが、まさか世界的に流行の兆しがあるとは驚きです。若手の人気アーティストがこぞってカセットテープにレコーディングしているようです。カセットテープにレコーディングというと、つい演歌や民謡を想像してしまうのは私だけでしょうか(笑)

ソニー生命保険株式会社

仙台ライフプランナーセンター

第2支社 第3営業所

ライフプランナー 土屋 敬

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡4-2-3

仙台MTEビル15階

TEL 022-296-5472

携帯 090-9538-2463

takashi_tsuchiya@sonylife.co.jp

SL16-3630-0092

